

## 12 月 15 日 : 出来高は減少するも利益確定売りが強まり、VN 指数は続落

VN 指数は続落。出来高は前日比で減少したが、投資家の利益確定売りが増加した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.04% 安の 1,475.50 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.01% 安の 1,476.02 ポイントで引けていた。

騰落別では 264 銘柄が下落、197 銘柄が上昇した。

出来高は前日と比べて減少し、売買高は 9 億 600 万株、売買代金は約 26 兆ドン（11 億 2,000 万米ドル）となった。

VN30 指数は 0.20% 高の 1,519.42 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、16 銘柄が上昇、12 銘柄が下落した。

その中で TP バンク (TPB) は上昇率トップとなった。TP バンクは 3% 高の 52,000 ドンで取引を終えた。マサングループ (MSN) は約 3% 上昇、ノブランド不動産投資グループ (NVL) も 2% ほど値上がりした。

その一方で PV パワー (POW) が 3% 安、ペトロベトナムガス (GAS) が 0.5% 安とそれぞれ売られた。他にもビンググループ (VIC)、SSI 証券 (SSI)、VP バンク (VPB)、ベトナムゴム工業グループ (GVR) がそれぞれ 1% を超える下げとなった。

鉄鋼関連株はこの日大きく売られた。例えばナムキム鉄鋼 (NKG) は 0.4% ほど値上がりしたが、この日の安値圏で取引を終えた。他にもホアセングループ (HSG) は午前取引で上昇していたが、午後に入ってから下げに転じ、0.3% 安で引けた。ホアファットグループ (HPG) も朝方と比べて、午後はかなり落ち着いた値動きであった。タイグエン鉄鋼 (TIS)、SMC 貿易投資 (SMC)、ティエンレン鉄鋼 (TLH)、ベトナム鉄鋼 (TVN)、ポミナ鉄鋼 (POM) は全て軟調だった。

セクター別では全 25 業種のうち、証券、石油ガス、建設、小売、水産加工、保険、農業を含む 17 業種が下落した。

その一方で、値上がり業種には情報技術、不動産、銀行、ヘルスケア、食品飲料、ゴム製品、建設資材、物流が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.22% 安の 453.70 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.63% 安の 454.68 ポイントで引けていた。

売買高は 1 億 1,280 万株で、売買代金は 3 兆ドンを超えた。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。